

平成31年度予算見積調書

課室名： 高校教育指導課

担当名： 産業教育・キャリア教育担当

内線： 6775

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B36	県立高校プロフェッショナル育成推進事業		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		宣言項目	06	次代を担う人財育成	
					分野施策	040834	産業人材の確保・育成	
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>専門高校等において企業等の支援を受け、職業教育の充実を図り、専門的知識、技術及び技能の向上を図る。さらに実践的な職業教育で生徒の勤労観、職業観を醸成する。これらにより地域の産業界が求める人材を育成し将来の地域を担う専門的職業人を育てるとともに、就職を希望する生徒の内定率の向上を図る。</p> <p>(1) 埼玉県産業教育フェア 8,426千円 (2) 次代を担う産業人材イノベーション事業 23,695千円 (3) 地域との協働による高等学校教育改革推進事業(プロフェッショナル型) 10,000千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉県産業教育フェア 8,426千円 専門高校等の生徒による学習成果の発表等の活動を通じて、生徒の技術力・創造性や課題解決能力、コミュニケーション能力等の向上を図るとともに、産業教育の魅力と役割を紹介し、広く県民の関心と理解を高めることを目的に開催する。</p> <p>イ 次代を担う産業人材イノベーション事業 23,695千円 明日の埼玉の産業界を担う高度専門職業人材を育成するため、地域の企業・商店街や研究機関等と連携した実践的な職業教育を行い、専門的な知識や技術、技能の習得とともに、商品開発や技術開発を行えるイノベーション人材の育成を図る。</p> <p>ウ 地域との協働による高等学校教育改革推進事業(プロフェッショナル型) 10,000千円 地域の産業界等との連携・協働による実践的な職業教育を推進し、地域に求められる人材の育成を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 埼玉県産業教育フェア 生徒の学習成果が上がる時期(11月頃)にフェアを開催する。 イ 次代を担う産業人材イノベーション事業 年間を通じ、地域の企業等と連携した実践的な教育等を行う。 ウ 地域との協働による高等学校教育改革推進事業(プロフェッショナル型) 地元自治体や地域NPO、産業界等と連携・協働し、地域課題の解決等に寄与する実践的な教育を行う。</p> <p>(3) 事業効果 将来の地域産業を担う専門的職業人(プロフェッショナル)の育成</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 埼玉県産業教育振興会、埼玉県経営者協会及び民間企業等と連携し、職業教育の充実を図る。</p> <p>(5) その他 【前年度からの変更点】 ア 次代を担う産業人材イノベーション事業の統合 イ 地域との協働による高等学校教育改革推進事業の新設 ウ スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業の廃止 エ サイエンスアカデミー事業の廃止</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1)・(2) (県10/10) (3) (国10/10・県0)</p>								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1.9人=18,050千円								
			財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金					一般財源	前年との対比
決定額	42,121	10,000					32,121	△6,439
前年額	48,560	14,990					33,570	